

## 愛知県依存症当事者回復支援事業

愛知県精神保健福祉センターでは、薬物やアルコール、ギャンブルの依存で問題を抱える当事者の方を対象に、断薬や断酒に向けて自分からやめたいという気持ちを高めていくことを目的とした、依存症当事者回復支援事業を平成26年5月より試行的に実施しています。

平成27年1月からはSMARPPや回復プログラムを先行実施している他の精神保健福祉センターのワークブックをもとに作成した愛知県版ワークブック「AIMARPP あいまーぷ」を試行的に使用し、平成27年度から本格的に実施します。

### SMARPP (スマープ) とは?

SMARPPとは、「せりがや覚せい剤依存再発防止プログラム」のことで、米国の覚せい剤依存症外来治療プログラム Matrix Model (マトリックスモデル) を参考に開発されました。

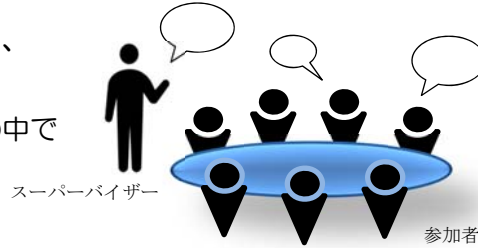
SMARPPは、認知行動療法を取り入れた内容のワークブックを活用し、依存症の正しい知識や薬物の再使用の引き金は何か、それにどう対処するのか等の再使用防止のための具体的な対処スキルを集団で学ぶものです。

Serigaya (手法を開発した横浜市の病院名)  
Methamphetamine (覚醒剤)  
A -  
Relapse (逆戻り)  
Prevention (予防)  
Program (プログラム)

### プログラムの概要

プログラムは依存症当事者、回復者(ダルク等職員)、スーパーバイザー(医師等の助言者)等が参加したグループで行います。ワークブックを読み合わせ、今までの自分自身の行動や考え方を振りかえったり、参加者同士で意見を出し合ったりするなど、グループで取り組み学びを深めます。

まず、グループへの参加を継続することを大切に、話しやすい雰囲気の中で再使用のきっかけとなる事柄から離れる具体的な方法を探ります。

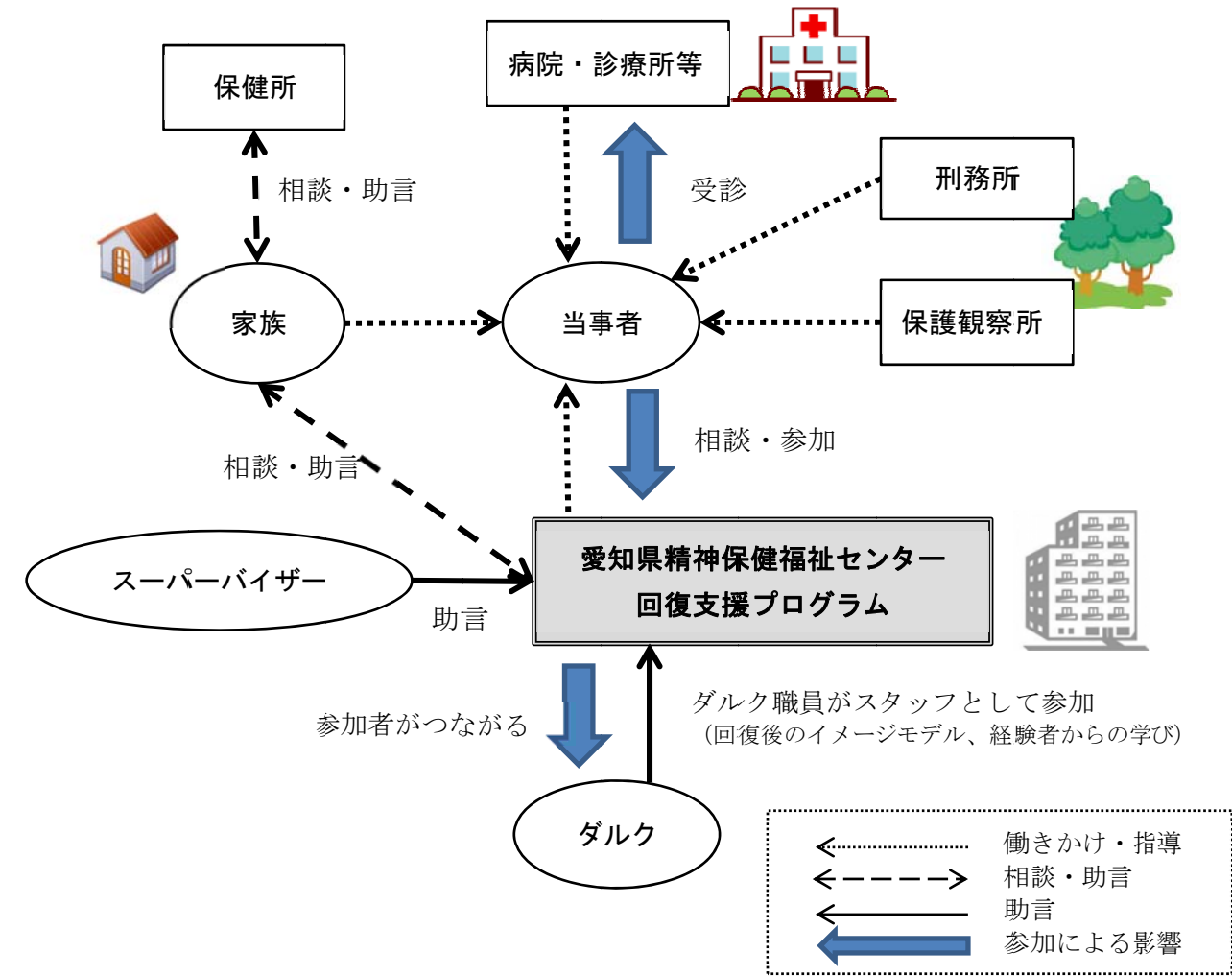


### 平成27年度 事業内容

- 1 日時  
毎週水曜日 午後2時から3時半まで (祝日および年末年始は休み)
- 2 会場  
愛知県精神保健福祉センター (愛知県東大手庁舎8階)
- 3 主催  
愛知県精神保健福祉センター
- 4 対象者  
県内の居住者
- 5 内容  
認知行動療法を取り入れたワークブックを使用し、集団で行うプログラムです
- 6 関係協力機関  
名古屋ダルク・三河ダルク等
- 7 参加費  
無料

- <目次(抜粋)>
- なぜアルコールや薬物を止めなきゃいけないの
  - 引き金と欲求
  - あなたの周りにおける引き金について
  - あなたの中における引き金について
  - 再発を防ぐには
  - マリファナ・危険ドラッグ・ギャンブル・処方薬について
  - 強くなるより賢くなる

<概略図>



<用語説明>

※Matrix Model (マトリックスモデル)  
アメリカで開発された薬物依存症外来治療プログラム。認知行動療法を取り入れた専門のワークブックを使用する。特徴としては、直面化を避け、否認と戦わず、あたたかい雰囲気の中で実施すること。

※認知行動療法  
うつ病や不安障害などの治療に使われる心理療法の一つ。カウンセリングなどを通じて、ものの考え方や受け取り方(認知)に働きかけて行動の癖に気づき、気持ちを楽にしたり、行動をコントロールしたりする治療方法。

※ダルク (DARC)  
薬物依存症からの回復と社会復帰支援を目的とした民間のリハビリ施設。主に、薬物依存症からの回復者が研修等を受け、スタッフとして支援にあたっている。